

2024年6月12日

報道関係各位

素材の質感と伝統の手仕事で仕立てたシリーズ第4弾
クラシック コー アーラ
『Classic Ko 蒔絵文房万年筆 Ala SV』
6月29日（土）国内先行発売

セーラー万年筆（社長：町克哉、本社：東京都港区）は、「Classic Ko 蒔絵文房万年筆 Ala SV」を2024年6月29日より国内のセーラー万年筆製品取扱販売店にて先行発売いたします。

■Classic Ko 蒔絵文房筆記具シリーズについて

わびさび みたて 余白

日本の美意識は、モダンでシンプルなデザインを身近な品々にあつらえ、精神的な生活の豊さを育んできました。ジュエリーの世界でそれらを表し、伝統的な蒔絵の手法と現代的な感性を結びつけている Classic Ko（クラシックコー）。その世界観をしつらえた、ジュエリーとともに楽しめる新しい佇まいの蒔絵筆記具シリーズです。

■Classic Ko について

Classic Ko は、石川県加賀市で明治27年（1894年）より続く蒔絵工房、大下香仙工房のジュエリーブランドです。「古典的な、一流の、時代に左右されない」などの意味を持つ [Classic / クラシック]。初代「雪香（せっこう）」より代々受け継がれる「雅号」としての「香（Ko）/ コー」。「Ko」は、「その人の美意識・感性を [香り] として纏う」という意味も込めています。自分自身の人生における時間の中で、自分らしく心地よく過ごさせてくれる音楽やお気に入りの香水の香りのように、一人一人にとっての高揚感と豊かさに繋がるクリエイション。「Classic Ko」は、時代を経て受け継がれてきた装飾技術『蒔絵・漆』の手技を駆使しながらも、現代の感性によって継がれる独自のミックス感覚を持った「美しさ」を築いています。

■大下香仙工房について

大下香仙工房は、初代・大下雪香が金沢で習得した高度な装飾技術を要する加賀蒔絵を故郷の山中の地で作り伝えてきた蒔絵工房。高級筆記具、茶道具専門に研鑽しており、加賀蒔絵のもつ清冽さや繊細さ、優雅さの追求に傾注しています。

シリーズ第4弾 【Ala SV】

古代遺跡のように神秘的な印象のデザイン「アーラ SV」。インスピレーションの元となった神話に登場する羽をもつ神々は、吉祥や美を表します。銀蒔絵に螺鈿をあしらった瑞々しい表現が魅力。



オリジナル仕様の蓋栓飾り



※ペン先はセーラーの通常刻印です

Classic Ko のジュエリーの素材として使用されている天然石の
スモーキークォーツをイメージしたクリアグレー軸

【製品スペック】

品名：Classic Ko 蒔絵文房万年筆 Ala SV

希望小売価格：99,000 円（本体価格 90,000 円）

字幅：中細

ペン先：21 金、大型

ペン先仕上げ：ゴールド IP

蓋・胴・大先：PMMA 樹脂／クリアグレー、蒔絵

金属部品：ゴールド IP 仕上げ

本体サイズ：φ18×129mm（クリップ部含む）、20.2g

パッケージ：専用桐箱 / 紐付き（W75×D180×H33mm）

付属内容：クリーニングクロス、カートリッジインク（ブラック）2 本、
製品説明書、取扱説明書、万年筆品質保証書

専用パッケージ



【製品の取り扱いに関する問合せ先】

ユーザーサービス：0120-191-167（フリーダイヤル）

以上

《当リリースに関する問合せ先》

開発本部：03-6670-6605 木村（kimura-a@bungu.sailor.co.jp）

不在時：開発本部 徳増（tokumasu-k@bungu.sailor.co.jp）

※画像のご依頼は、木村（kimura-a@bungu.sailor.co.jp）までお願いいたします。

※当資料は、東商記者クラブに投函しております。

会社概要：セーラー万年筆株式会社（代表取締役社長 町克哉）コード番号 7992 東証スタンダード
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-1-28 虎ノ門タワーズオフィス 10 階

Tel: 03-6670-6601 URL: <https://sailor.co.jp>